

武生商工会議所 管内事業所景気動向調査 令和6年10-12月期

調査期間 令和6年12月19日(木)～令和7年1月10日(金)
調査方法 FAXによる送付(回収:FAX、Googleフォームによる回答)
調査対象 武生商工会議所の会員 小規模事業所を中心に抽出
調査票配布数 578件
調査回答件数 130件
回収率 22.5%
 (今期:令和6年10-12月期 前期:令和6年7-9月期 来期:令和7年1-3月期)

(1) 業種・従業員規模

	①	②	③	④	⑤	無回答	合計	割合
	5人以下	20人以下	50人以下	100人未満	100人以上			
①製造業	5	10	8	6	11	0	40	30.8%
②卸売業	10	3	2	1	2	0	18	13.8%
③小売業	17	6	3	1	1	0	28	21.5%
④飲食・サービス業	5	3	1	2	2	0	13	10.0%
⑤建設業	3	6	6	1	1	0	17	13.1%
⑥その他	6	2	2	2	2	0	14	10.8%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	46	30	22	13	19	0	130	100.0%
割合	35.4%	23.1%	16.9%	10.0%	14.6%	0.0%	100.0%	

●調査結果まとめ

「景況感が3期ぶりに悪化ー小売業でマイナス幅拡大、飲食・サービス業は堅調！」

業界全体の景況DI値は、前期(令和6年7-9月期)から4.7ポイント減の▲10.0となり、3期ぶりに低下した。業種別では、卸売業(▲5.6)と建設業(▲11.8)がマイナスに転じ、小売業は▲21.4とマイナス幅が拡大。一方、飲食・サービス業は15.4と唯一のプラスを維持。

売上高の業界全体のDI値も前期から3.1ポイント減の▲3.1となり、3期ぶりに低下した。製造業やその他の業種以外では、マイナス幅が拡大した。

仕入価格は前期より6.7ポイント増加し、依然として高水準が続き、全業種の9割以上の企業が「上昇」または「不変」と回答。

今期の資金繰りについて、DI値で見ると、(前期▲9.8→)▲10.0(前期差0.2ポイント減)と4期連続で悪化。

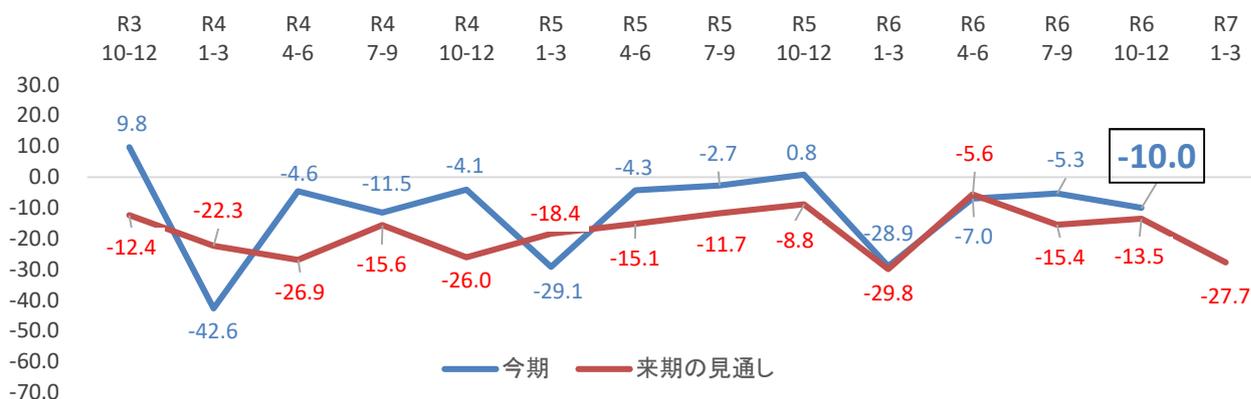
今期の採算について、DI値で見ると、(前期▲15.8→)▲21.5(前期差5.7ポイント減)と2期連続でマイナス幅が拡大した。

北陸新幹線の開業による効果を実感している企業は少ないという結果が3期連続で出た。一部の企業からは、「関東からの来客が増えた」という声がある一方で、「関西の取引先とのアクセスが悪くなった」といった意見も見られた。

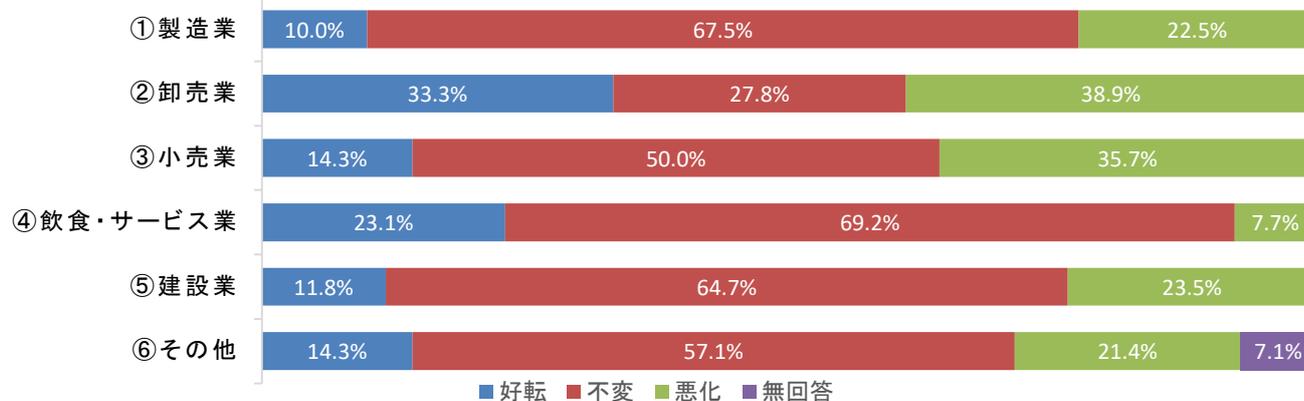
【問1 今期の景気状況について】

今期の景気状況について、DI値（「好転」－「悪化」）で見ると、（前期▲5.3→）▲10.0（前期差4.7ポイント減）となり3期ぶりにマイナス幅が拡大した。
 来期の見通しDI値については、今期（▲10.0）と比較し17.7ポイント減少して▲27.7となる見込み。その他の業種以外で低下が見込まれている。
 業種別でみると、前期と比較したDI値は、料飲・サービス業（15.4）のみがプラスを維持。

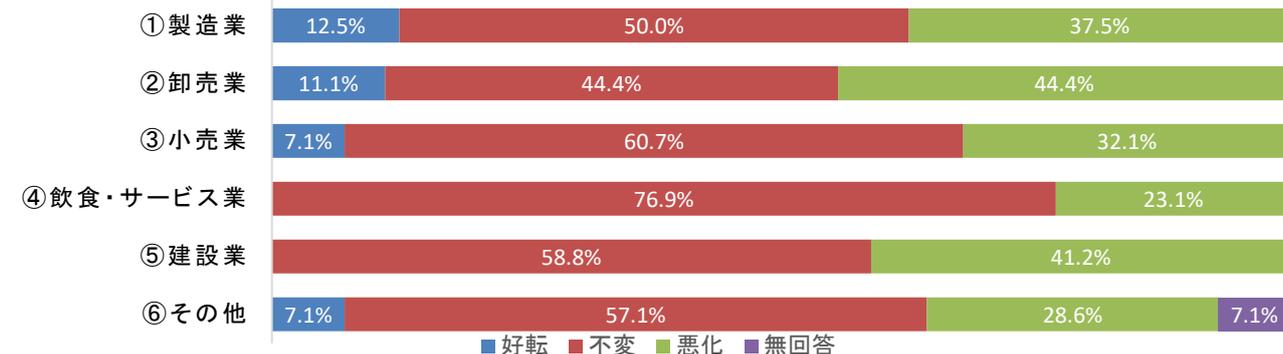
景況DI値（「好転」－「悪化」）の推移 全体



問6② 業種別 今期の景況状況 前期との比較



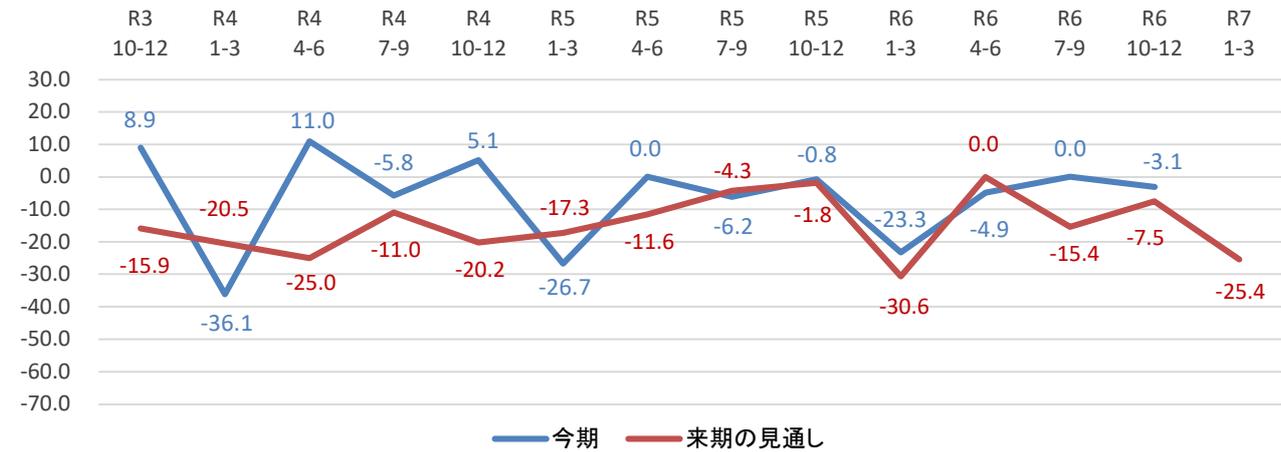
問6③ 業種別 今期の景況状況 来期の見通し



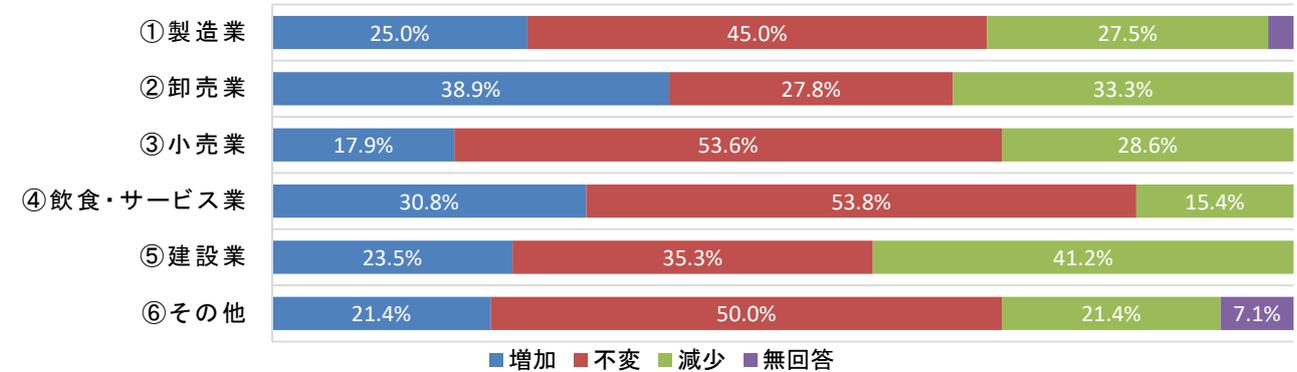
【問2 今期の売上高（受注高・出荷額等）について】

今期の売上高について、D I 値（「増加」-「減少」）で見ると、（前期0.0→）▲3.1（前期差3.1ポイント減）と3期ぶりに低下した。来期の見通しD I 値については今期（▲3.1）から▲24.3ポイント減少し▲27.4となる見込み。全業種で低下が見込まれている。
 前期と比較したD I 値は、卸売業（5.6）、飲食・サービス業（15.4）のみがプラスを維持した。

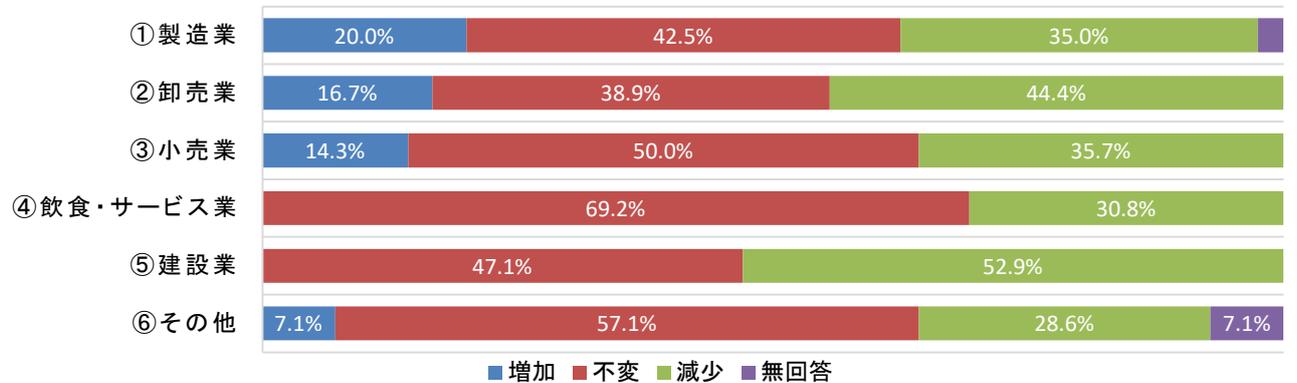
売上状況D I 値（「増加」-「減少」）の推移 全体



問2② 業種別 今期の売上高 前期との比較



問2③ 業種別 今期の売上高 来期の見通し



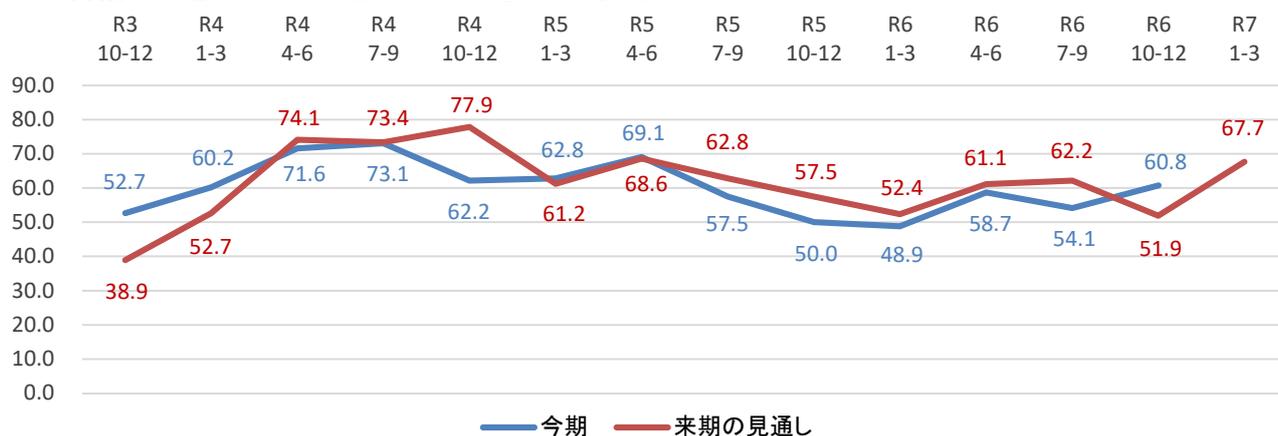
【問3 今期の仕入単価（商品・原材料等）について】

仕入価格については、D I 値（「上昇」－「低下」）で見ると、（前期54.1→）60.8（前期差6.7ポイント増）と上昇し、全業種で上昇または不変と回答した企業が9割以上。

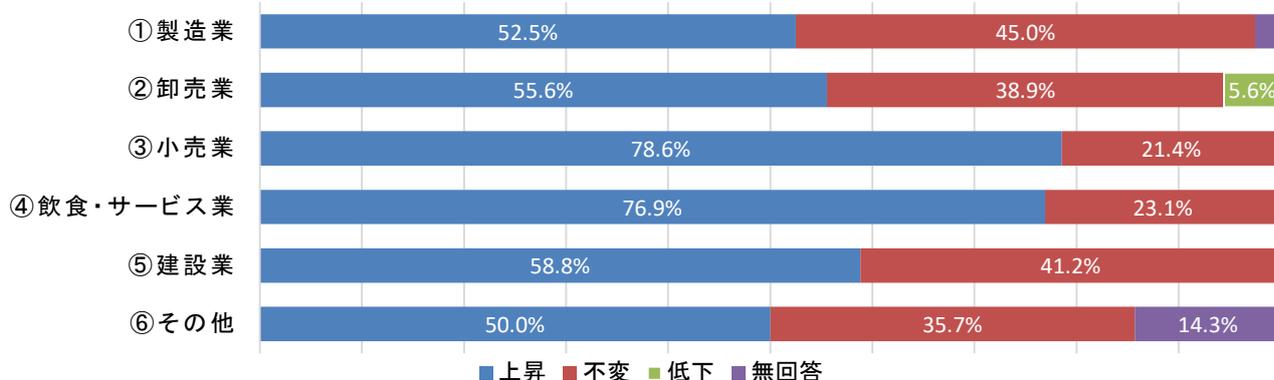
来期の見通しD I 値については、今期（60.8）から6.9ポイント増加し67.7となる見込み。

前期と比較したD I 値は、全業種で50を超え高い水準が継続している。また、小売業においては、19.5ポイント増加し大幅な上昇となった。

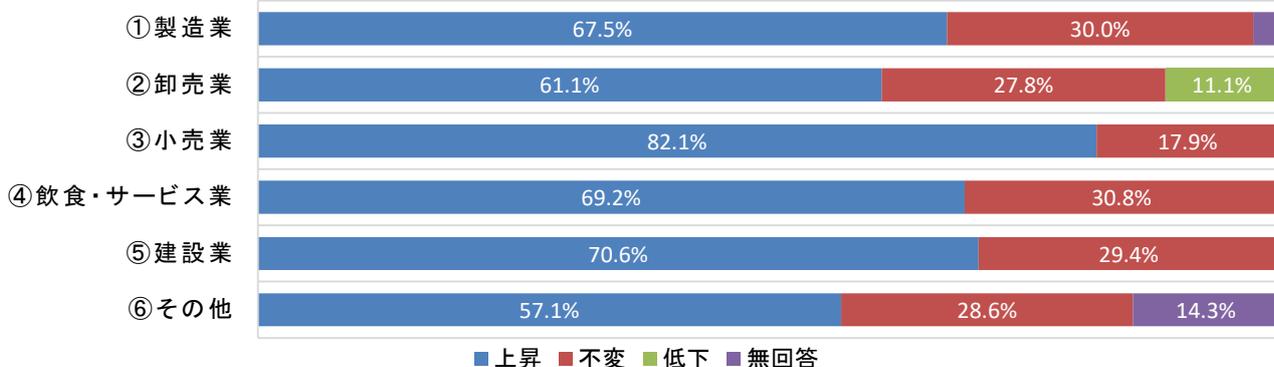
仕入価格D I 値（「上昇」－「低下」）の推移 全体



問3② 業種別 今期の仕入単価 前期との比較



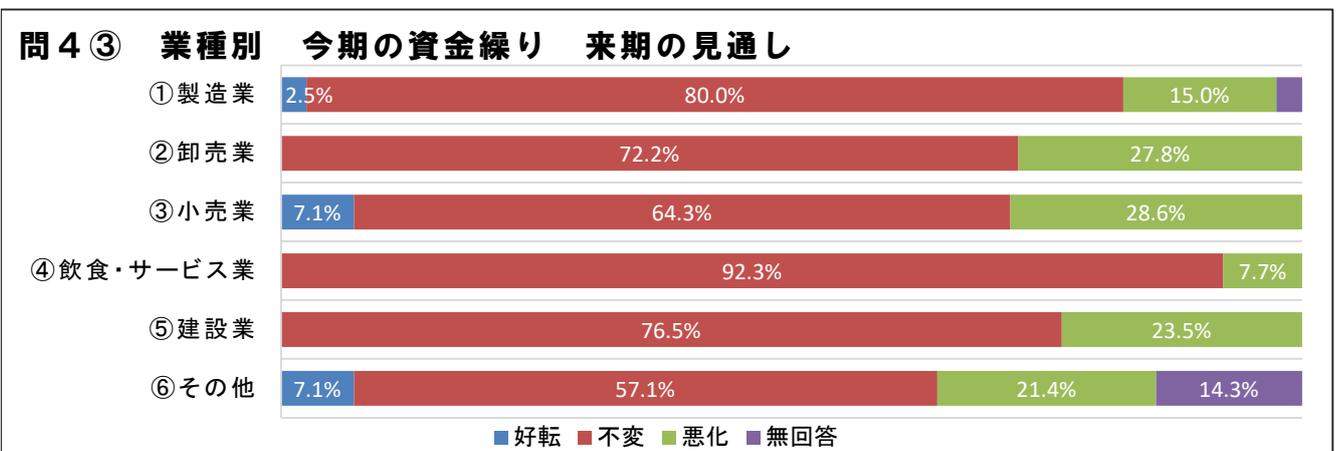
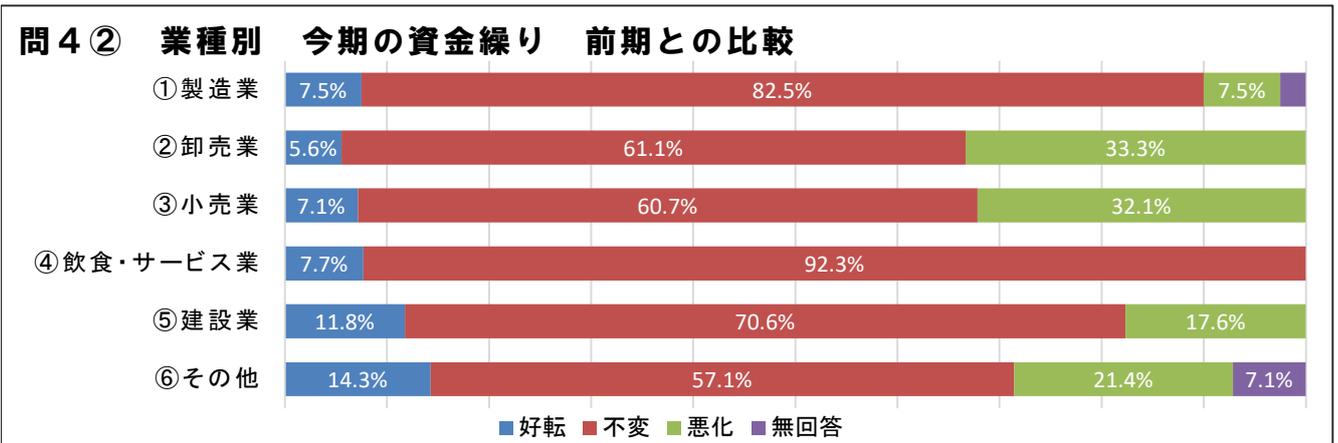
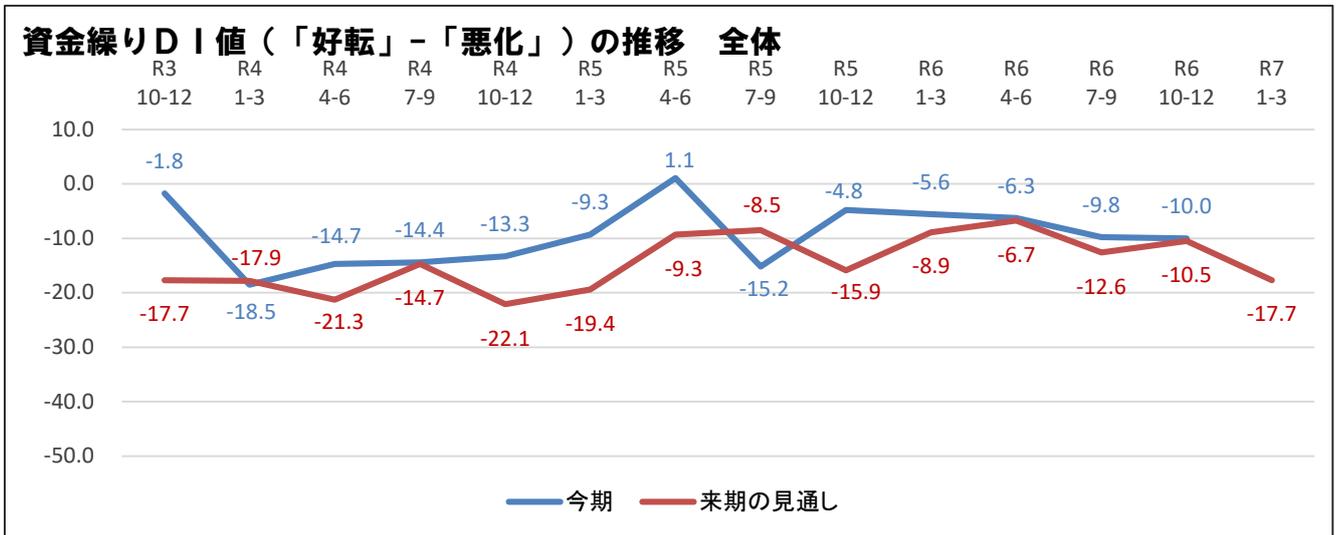
問3③ 業種別 今期の仕入単価 来期の見通し



【問4 今期の資金繰りについて】

今期の資金繰りについて、D I 値（「好転」-「悪化」）で見ると、（前期▲9.8→）▲10.0（前期差0.2ポイント減）と4期連続で悪化。来期の見通しD I 値については、今期▲10.0から7.7ポイント減少し▲17.7となる見込み。

業種別でみると、卸売業が11.1ポイント減少し▲27.8と大幅な悪化となった。製造業では（前期▲8.1）0.0と改善が見られた。

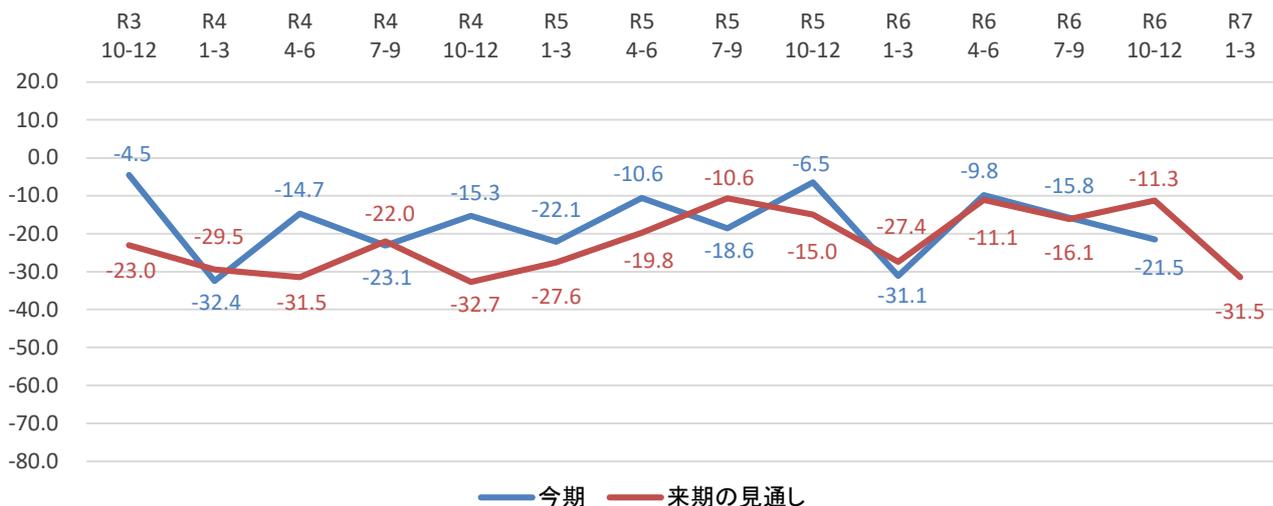


【問5 今期の採算について】

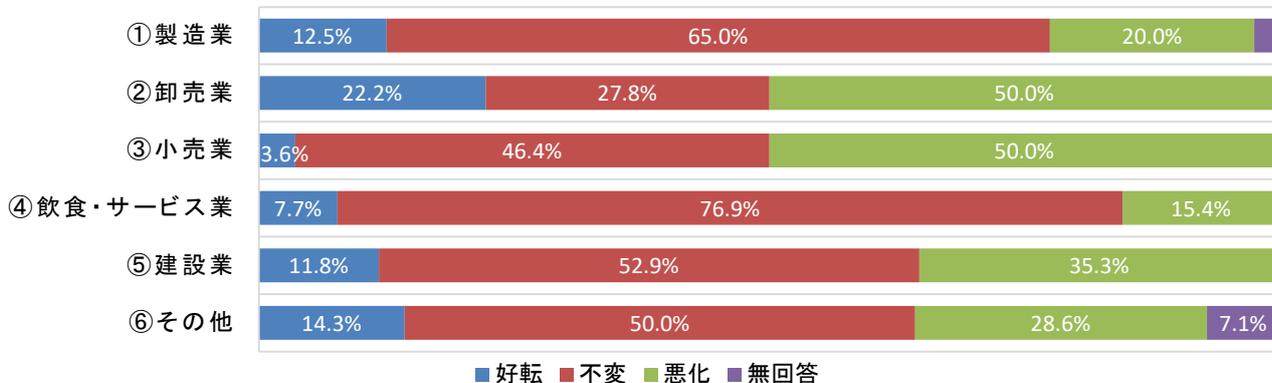
今期の採算について、D I 値（「好転」－「悪化」）で見ると、（前期▲15.8→）▲21.5（前期差5.7ポイント減）と2期連続でマイナス幅が拡大した。来期の見通しD I 値については、今期（▲21.5）から▲31.5へ10.0ポイント減少見込み。

業種別でみると、小売業が（前期▲13.6→）▲46.4（前期差32.8ポイント減）と大幅にマイナス幅が拡大した。

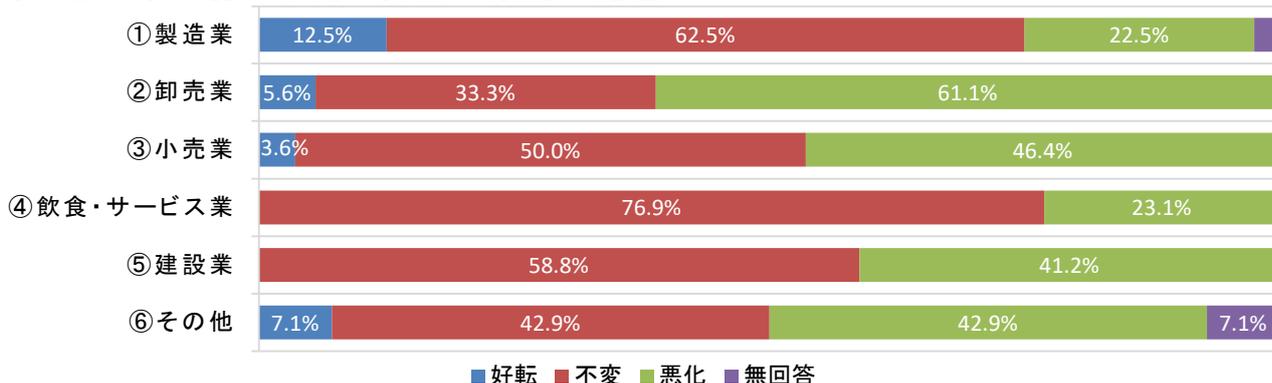
採算D I 値（「好転」－「悪化」）の推移 全体



問5② 業種別 今期の採算 前期との比較



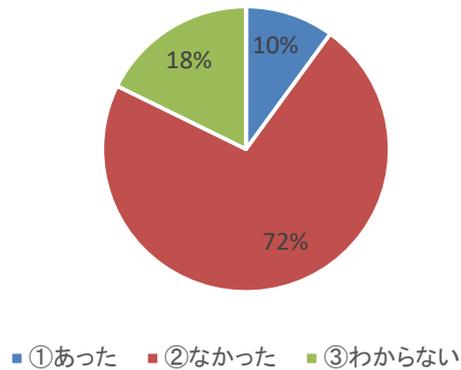
問5③ 業種別 今期の採算 来期の見通し



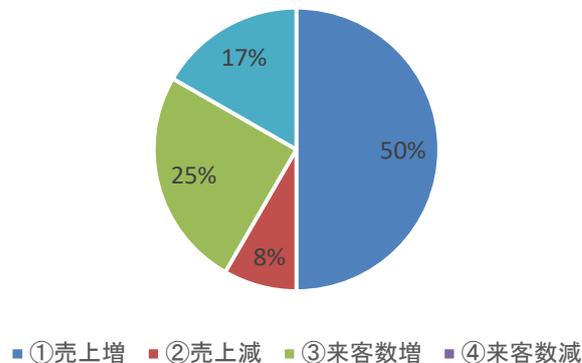
【問6 北陸新幹線開業に伴う影響について】

影響があったと回答したのは10.0%で影響がなかったと回答したのが72.3%だった。影響があったと回答している多くは、「製造業」「卸売業」「飲食業」であった。全体的に効果を感じる企業は前期と同じで少ない結果となった。一部の企業からは、「関東からの来客が増えた」という声がある一方で、「関西の取引先とのアクセスが悪くなった」といった意見も見られた。今後への効果の期待としては、「大いにしている」、「ある程度している」と回答した方より「していない」と回答した方が上回った。

問6①-1 北陸新幹線開業の影響について



問6①-2 (「影響があった」と回答した方) 具体的に影響があったもの



問6③ 今後(R7年1月~3月期)、効果に期待しているか

